

2006年

秋号

さざんかの郷 福祉情報誌

ほのぼの生活

発行 高齢者総合福祉施設「さざんかの郷」 三木市吉川町大沢418番地 TEL.0794-72-1170 FAX.0794-72-2355

さあ、秋本番です！

家族みんなで
ウォーキングしてみませんか!!

吉川町ウォーキングマップ



わきあいあい 和気諷諷 上中地区

これからは「地区コミュニティーづくりへの参画と協働」が問われる時代!



なんと今年第20回目を迎えた夏祭り! まだまだ盛り上がりしていきますヨ!!

夏まつり



57周年恒例!



土田隆之 谷崎幸司 谷崎元次 谷崎久代 中西美代代 谷部ひとみ (議長、副議長、副副)

町民バレーボール大会で大活躍!! バレーボール王国、上中!



高下 毅 土田利一 石井 登 森本 隆 森下栄子 橋本美代 辻本和史

芋煮会



人々の“和”を願って始められました「芋煮会」その願いは浸透し続けています。

祇園さん



子供たちが主役でもある7月7日の「祇園さん」

野を越え山越え 「おしどり夫婦」



そしてこれからも・・・

一番縁が深いといわれる「夫婦」、その年輪は紆余曲折ですが、熟年離婚が急増している現在においてその「夫婦」のあるべき姿が問われています。

今回ご紹介する奥谷地区の藤田常雄さん(91歳)・すゑのさん(84歳)ご夫婦は、結婚されて64年になるそうですが、お二人ともお元気で、本当に仲睦まじく過ごされています。

常雄さんは、25歳から4年間、北支(中国)の戦火の中で過ごされ帰国、そしてすゑのさんと結婚されるが、しばらくして2回目の徴兵となり、仕方のない戦況下とはいえ、22歳の新妻を残しての出兵は、本当に辛かったご様子。

64年間で一番嬉しかった事をすゑのさんは、「出兵後、もう会うことは出来ないと思っていたが、ある日突然、常雄さんが帰って来てくれた時が一番嬉しかった。」と、その時を思い出されたのか、少し涙ぐみながら言われる。「私のような何もできない者を、長い間本当に大事にしてくれました。本当に日本一の主人です。」としみじみ言われるすゑのさんから、夫婦としてお互いに感謝することの大切さ、その感謝の気持ちからでる言葉の大切さを、今回は強く学ばせていただきました。

「こんなに長生きしてええんかいと思いますが、息子のお嫁さんは良く面倒を見てくれるし、今こうやって二人で元気に暮らせることを、心から感謝しています。」と息子家族を、少し誇らしげに言われるお二人が、「64年間の賜物」として受け止められ、最後に印象的でした。



お二人は良く面倒を見てくれるし、今こうやって二人で元気に暮らせることを、心から感謝しています。」と息子家族を、少し誇らしげに言われるお二人が、「64年間の賜物」として受け止められ、最後に印象的でした。

思い出アルバム

平成18年7月22日(土)、第10回「夏まつり」が、奇跡的な天候に恵まれ、盛大に行なわれました。



「みんなで国体を成功させましょう!!」とはばたんがPR!



萩本市長より新三木市としての力強いあいさつがありました。

第10回の節目にふさわしく会場が一体となって盛り上がり本当に楽しいステージでした。



なつかしのメロディー 高橋昭一 on Stage



古き良きよかわの農村時代が甦る「吉川音頭踊り保存会」



今回の司会は、これから期待される団塊熟女パワーで頑張りました。



婦人会、JA婦人部の方の艶やかな踊り「新吉川音頭」



フィナーレは関「炎流」!!大盛況

ケアハウス

少しリッチなお食事会

入居者がいつも楽しみにされている外食会！
今回は三田市にある「がんこ寿司」へ行きました。



在宅介護支援センター

高齢者ドライバー

ここ数年、高齢者ドライバーの事故が増えてきました。「まだまだ若い者には負けるものか」という気持ちがおありでしょうが、運動神経や反射神経は、若いころと違って確実に衰えています。これは運転には大変危険なことで、交通事故に結びつくことが少なくありません。自分を自覚してくれくれも慎重な運転をしてください。



- 疲労時の回復力が低下している
 - 注意力の配分や集中力が低下している
 - 柔軟そして瞬間的な判断力が低下している
 - 過去の経験にとらわれやすい。
- 等が原因として考えられます。

がんばるスタッフ紹介コーナー



4月1日より特養からユニット型特養へ異動となりました、浦崎里美です。利用者一人一人の個性を尊重し、その個性が引き出されつつ、日々充実した生活が送れるような環境づくりを考えて、今後も頑張りたいと思います。まだまだ未熟者ですが、日々笑顔を忘れず、努力していきたいと思っておりますので、宜しくお願いいたします。



私は、介護という仕事に今まであまり意識は無かったのですが、この仕事に就いて、その奥の深さ、この仕事ならではの充実感、そしていずれは自分も介護を受ける日が来るということ、そんないろいろなことを感じつつ日々頑張っています。そして、私は人とのコミュニケーションが好きなので、今後はそれを存分に発揮できたいと思っています。

特別養護老人ホーム 岡 琢磨



今年3月から、特別養護老人ホームに介護員として勤務している福澤佳嗣です。高校を卒業したばかりで、まだまだわからないことだらけですが、初心を忘れず、自分なりに精一杯頑張っていきますので、宜しくお願いいたします。



からの歌姫
「弾」
ンサート!



今年は「吉川子供太鼓」のみんなが頑張りました!



心がいやされる歌声に感動!
兵庫教育大学大学院の皆さん!



熟年パワーが炸裂!よく見ると普段は優しいホームヘルパーさんたちでした!



完大学よさこい連
当にありがとう!

七夕会



毎年の「三田カトレア会」との七夕会。今年も楽しい演芸がありました。

平成18年度 敬老祝賀会



平成18年9月18日(日)、敬老の日に第10回目の敬老祝賀会が行なわれ、楽しい雰囲気の中で長寿のお祝をしました。



藪本市長さんと楽しく会話



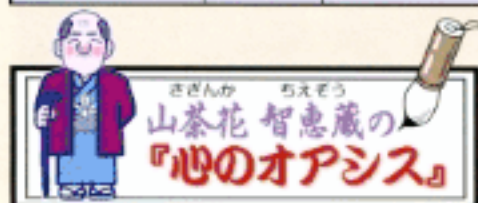
黒田とくゑさん 100歳
おめでとうございます!
(明治39年9月6日生まれ)



特別養護老人ホームからのお知らせ

(平成18年8月1日現在)

市町村別施設入所状況		市町村別施設入所申込状況	
三木市吉川町	58名	三木市吉川町	37名
三木市	7名	三木市	31名
神戸市	4名	神戸市	12名
尼崎市	2名	三田市	7名
加東市	2名	加東市	4名
稲美町	2名	社 町	3名
三田市	1名	枚方市	2名
西宮市	1名	西宮市	1名
宝塚市	1名	芦屋市	1名
芦屋市	1名	丹波市	1名
小野市	1名	播磨町	1名
合 計	80名	合 計	100名



『一割り増しの自分』を目指そう!!

人生とは本当に山あり谷ありで、「何をやってもしんどいなあ、うまくいかないなあ。」と、この夏の疲れがたまってきたままで、また、その疲れのせいで、ネガティブな状態のまま抜け出せないでいる人も多いことでしょう。

そこで、こんな気持ちの切り替えはいかがでしょうか。昨日の自分より、今日は一割だけ頑張る自分を目指すと言う、頑張り計画です。常に「一割り増し」ぐらいをねらっていれば間違いはありません。現在の自分より一割ぐらいグレードアップした自分を常に目指していく。そして、一割り増しの自分を達成できたならば、さらに一割り増しの自分をねらう。このように考えていけば、それほど大きな間違いはないのです。突然十倍や百倍の自分を考えると、少し苦しいものがあります。最終的には、そうした自己イメージも結構だとは思いますが、まずは現実の自分より「一割り増しの自分」を考えることです。

これは、すべてにおいて当てはまるかと思えます。たとえば読書ひとつとってもそうです。本が嫌いで活字をあまり読めなかった人が、急に「明日から千冊読もう」と思っても、そう簡単には行きません。それよりも、まずは先月比で一割り増しぐらいを目標にして、読み進めてみることです。このぐらいで考えておけば、それほど無茶なことではないかと思えます。一人ひとりが、「自分をどれだけ良くしていくか。強くしていくか。発展させていくか。」と言うことを中心に考えていけばよいのです。

また、自分達の地域を発展させて行こうと言っても、その地域は個人個人の集まりなのです。その中で、一割り増して良くなっていく人が、一人から二人、二人から三人と増えていけば、それが結局地域の発展につながっていくのです。

何事も「一割り増しの発展」をひたすら積み重ねていくことが、人生の王道ともいえるのではないのでしょうか。

さて、気持ちを切り替えるには、うってつけの季節となりましたよ…。

デイサービス



歯科衛生士（三木支部）さんによる口腔ケアと指導。口腔ケアで健康づくりに頑張っています。



Peaceful life with animal

高齢者に必要な“癒し”のある生活「大切な家族」



みなぎ台にお住まいの矢野さんご夫婦は、息子夫婦が買ってくれた「くるみちゃん」4歳（キャバリエ）との3人暮らし。伊丹市から来られましたが、空気がおいしく、人情味のあるこの古川町を、大変気に入っておられます。ご夫婦は、地域とのかかわりを大切にされており、くるみちゃんとの散歩の時、犬のことで何気なく交わす地域の人との会話の大切さを話されました。「今はダイエット中だから…」と言われながらも、「これだけよ。」とアイスクリームを少しだけ与えておられるご夫婦の様子、なんとも言えない「和やかな3人家族」として大変印象的でした。



●正社員●パート

介護職員募集

人との出会いを大切にできる家庭的な職場です。地域に密着し、充実した施設を目指しています!!

特別養護老人ホーム勤務

<正社員>

【勤務】3交替制・夜勤有り
【給与】当法人規定により優遇
【休日】平均月8日・年間公休/100日

<パート>

【勤務】8:00~18:30程度勤務
【資格】18歳~55歳位迄 資格不問 ※詳細面談
(募集)履歴書(写真貼付)を下記迄郵送ください。
※面接日時等の詳細をご連絡致します。(担当/西澤)



高齢者総合福祉施設 社会福祉法人吉川福祉会
さざんかの郷 TEL 0794-72-1170

こころのせんたく

ひと こと あしもと まめ ひろ

『人の事より足下の豆を拾え』

他人の事をあれこれ言う前に、まず自分のことを反省するべきである。自分のことも満足にできなくて、人の心配などできるものではない。(顔の上の蟻を追え)